ファミサポのクリスマス会だよ!!

今年も楽しいクリスマス会がやってくるよ。
みんなで一緒に遊んだり、**バイオリンとキーボードのユニット「三畳一間」さんと一緒に歌ったり、踊ったり楽しんでね。**
パパもママもおじいちゃんもおばあちゃんも一緒に来てね。サンタさんと待ってるよ！

【日時】　**12月6日（日）午前10時～午前11時30分**
【会場】　**蒲郡公民館　２Ｆ　ホール**
【内容】　①　**『ファミサポ利用者の体験発表』**
　　②　**『三畳一間』コンサート**



※募集参加者４０人（定員になり次第締め切ります）、申し込み期間１１月９日(月)～１１月２７日(金)まで
※問い合わせは、蒲郡市ファミリー・サポート・センタ：電話・FAX （0533）65-9399 へ

第三回説明会・講習会のご案内

・令和９年２月２８日（日）13：00～16：30

まかせて会員登録のための説明会・講習会を開催します。
・講習会内容
「子どもの健康」　保健師
「子どもの発達＆ヒヤリハット」　保育士
「救急救命講習（AED 含む）」　救急救命士

※援助をしてくださる方を募集しています。
ご友人やご近所さんで、ファミリー・サポート・センターに興味のある方・お手伝いをしてくださる方をご紹介ください。

★おねがい会員さんへ

・１月の援助依頼については、まかせて会員さんも年末年始でお忙しいと予想されますので、早めの連絡をお願いします。(※普段の援助依頼は、前月の１５日までに連絡。)

・センターに依頼した援助内容に変更が生じた場合、まかせて会員さんに連絡後、必ずセンターにも報告してください。センターに連絡のないサポートは、保険対象になりませんので、忘れずにお願いします。

《ひとり言》私はボケ防止にと月一回、府相公民館の日曜俳句に通っています。
テレビ番組『プレバト』を観て、夏井先生の本を買い独学で俳句を作り、農協の機関誌に投稿していました。通信教育の添削指導も受けましたが、やはり直接人から教わりたいと思い、公民館へ通い始めました。
私以外の方々は、俳句歴二十年以上のベテランばかりです。季語を知らない私に歳時記をくださり、それをパラパラとめくって俳句を作ります。松尾芭蕉のように毎日旅をしているわけではありませんから、日々の生活の中で俳句の種を探します。通勤途中での風景や、児童館に来るこども達を見て思うことなど。
たまには、みんなで吟行（俳句をつくる遠足）に出かけます。同じ景色を見ても、詠む俳句は人それぞれで、そういう見方もあるのか！
と気づかされます。五・七・五におさめるのに四苦八苦しながら日々詠んでいます。

“　空蝉を　ひろひつつ来し　児童館　”

☆年末年始の休業日のお知らせ
年末年始の休業日は、
R８年 12 月 29 日(火曜日)～
R９年１月３日(日曜日)まで
※センターへ緊急に連絡を取る場合は、
市役所当直室にご連絡ください。
（電話 66-1111）



蒲郡市ファミリー・サポート・センター
〒443-0056
蒲郡市神明町 22 番 28 号
（がまごおり児童館内）
電話・FAX （0533）65-9399
E-mail: tasukaru@city.gamagori.lg.jp
業務時間　月、水～土曜日　AM9:00～PM5:00
休 業 日　火、日曜日、祝日、年末年始



蒲郡市ファミリー・サポート・センター
タスカル通信
第72号　令和8年11月1日発行

今年の夏は酷暑とカラカラ天気で、宇連ダムの貯水率が低下し節水が続いた７月、８月。９月は打って変わり連続発生した台風の影響で日本各地に大雨の被害のニュースが連日流れました。ここ東三河は幸いなことに大した被害もなく、長く続いた節水も解除されほっとしましたが、農作物などに被害が出て野菜の価格にも影響が出ているようです。毎日の食生活も大変ですね。みなさん頑張って！
今年も、猛威を振るっているインフルエンザやコロナには予防接種するなどして感染予防を心掛けてください。また、日中の寒暖差による風邪にもご注意を。



令和８年度ファミリーサポートネットワーク事業
ファミリーサポートセンター全国アドバイザー講習会・交流会
日時：令和８年 10 月９日（金）13 時～17 時３０分
場所：がまごおり児童館（東京会場開催とオンライン配信）

【第一部】
★基調講演『子育て支援の３０年～子育て支援者に求められる新しい視点～』
講師：女性労働協会会長・実践女子大学　広井多鶴子

1994 年にファミリーサポートセンターが発足し、少子化対策として『エンゼルプラン』とともに仕事と家庭の両立支援をする。2000 年に入り、女性の職場進出が進み、一方で子育て支援体制が十分でない地域における子育て支援の強化を図る。2002 年に厚生労働省『少子化対策プラスワン』で、子育て家庭の視点から見て、より全体として均等のとれた取り組みを着実に進めていくことが必要となり、男性を含めた働き方の見直しをする。2003 年『次世代育成支援対策法』は第三条　父母その他の保護者が子育てについての第一義的責任を有するという基本的認識の下に行われなければならないと定義される。その後 2014 年以降は、配慮の必要な子育て家庭等への支援へと支援が拡大される。
少子化や核家族化の進行、地域のつながりの希薄化など、地域に相談できる相手がいないなど子育てが孤立化することにより、その負担感が増している。地縁、血縁機能の代替として、ファミサポの会員同士の相互援助活動が見直される。
1973 年にピークだったコインロッカーベイビー事件から、1997 年「サカキバラ事件」少年犯罪の凶悪化より、児童虐待の社会問題化により児童相談所の相談対応件数は年々増加傾向にある。最も多いのは「心理的虐待」で、2010 年から急増し、2024 年では６割を占める。
子どもの教育のために行うべき業務が大幅に拡大した家庭の負担を軽減する、地域社会が次世代を育成する任務を担うのに、子育て支援を行う。

★行政説明　こども家庭庁　成育局　成育環境課　担当事務官

1994 年に発足し、2025 年には全国 1027 ヶ所にまで実施されているファミリーサポートセンター。令和 7 年度には、提供会員は全体の 19%しかいなく、全国的に減少傾向にある。子どもの預かりにおける安全確保に係る留意事項として、援助を行う会員全員に対する「緊急救命講習」及び「事故防止に関する講習」虐待防止、ヤングケアラーに関する講習を入会時と、少なくとも 5 年に 1 回のフォローアップ講習を実施する。

チェックリストを活用した預かり場所の定期的な安全点検、活動前の事前打ち合わせの実施。

核家族と共働き世帯が増えていくことにより、子育ての悩みを相談できる人・子どもを預けられる人が減ってきており、子育て支援の重要性が増している。

令和 5 年に設立されたこども家庭庁のスローガンは「こどもまんなか」こどもの視点に立つこと、常にこどもの最善の利益を考えること、すべてのこどもの幸福を追求することです。それは「こども基本法」の基本理念にも反映されている。その後の「こども大綱」「はじめの 100 か月の育ちビジョン」「こどもの居場所づくりに関する指針」へと、みんなで地域で育ちを支援することに繋がる。



【第二部】

ワールドカフェ（グループディスカッション）ルーム 21 に参加

簡単な自己紹介の後、テーマである「子育て家庭や届く声はどう変わってきましたか？」について、それぞれのセンターでのお話を聞きました。

今回は、結論は不要で経験を話し合う。他の事業所に聞いてみたい事や、情報交換したいことなどを自由に話し合うものでした。

蒲郡市を始めほとんどのファミサポで、まかせて会員の高齢化が進み、送迎が心配な方にはセンターなどの公共施設での預かりをお願いしています。

磐田市のファミサポより、外国籍のおねがい会員とは翻訳アプリを介してやり取りをしているとのことでした。蒲郡市では子育て支援課に在職している通訳の方にお願いしている。

開成町をはじめ他のファミサポでも、今日依頼して明日援助という近々の依頼が増えている。また、親からの援助に関する問い合わせが増えている。焦りがあるのかな？精神的に不安な人の援助が増えてきたように感じる。

その他、10 年継続しているまかせて会員に「感謝状」を贈呈しているファミリー・サポート・センターもあり、まかせて会員さんの励みになっていい事だと思います。(因みに、蒲郡市ファミリー・サポート・センターでは、まかせて会員さんに次月の予定表と一緒に感謝の気持ちを込めて毎回己書を作って送っています。)新しい会員の確保も大切ですが、今いる会員を大切にすることも忘れてはならないと思いました。これからも会員との信頼関係を大切にして、皆さんのご希望に沿えるようマッチングしていきたいと思います。

蒲郡市ファミリー・サポート・センター
アドバイザー　大竹【

令和8年度　ファミサポ会員交流会

己書を体験してみませんか！

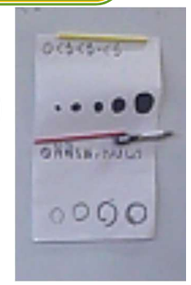
～『ぽち袋にイラストを描く』～

令和８年９月７日（月）
午前１０時００分から１１時３０分
がまごおり児童館　児童クラブ室



先ずは、己書の基本のグルグル(黒丸)を書いてみましょう。筆先でなく筆全体を使って書いてください。

講師:己書 41 期師範
己書彩波道場　鈴木結子氏













ファミサポアドバイザーの大竹も講師として参加。芝山栞さんです。











皆さんの！素晴らしい作品です。
さ～んが作品ができました。
各々の個性が出て素敵です。









最初は小さい円から大きい円にくるくる描く練習。「あいうえお」のひらがなの練習。次にポチ袋に描く絵の練習。皆さん素敵なポチ袋ができました。